

対 象 機 種		適合ランプ	
上・下方向配光	BH-07010 (K) -PM, BH-07010 (W) -PM	CDM-T70W/830 (別売)	MTS70CE-LW/G12 東芝製 (別売)
	BH-07020 (K) -PM, BH-07020 (W) -PM	CDM-T70W/942 (別売)	MTS70CE-LW/930/G12 東芝製 (別売)
前方向配光	FUB-57020 (K) -PM, FUB-57020 (W) -PM	DULUX FHT57EX-N (非梱)	
	FUB-42020 (K) -PM9, FUB-42020 (W) -PM9	FHT42/32/24EX-N-K (非梱)	

適合ランプについて・・・器具としては上記ランプが適合しますが、御使用にあたっては電子安定器に適合するものをお選びください。

このたびは東芝ブラケットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

・素人工事は法律で禁じられております。

この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意 ●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。 ●電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。 ●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。	 取り付け
●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。	 改造
●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。 ●この器具は、激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所では使用しないでください。そのまま使用しますと絶縁不良、器具落下の原因となります。 ●この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。 ●草や木におおわれる恐れのある場所には取付けしないでください。器具の破損・火災の原因となります。	 アース工事
●器具（安定器、ランプ）の定格電圧と電源電圧（定格±6%）は、器具の取り付けの際に必ず確認してください。間違えて使用しますと、ランプ、安定器などの短寿命や火災の原因となります。 ●雰囲気温度が35℃を超える場所では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。 ●風速6.0m/秒を超える場所では使用しないでください。落下の原因となります。 ●器具に1mを超える雪が積もる恐れのある場所では使用しないでください。そのまま使用されますと落下の原因となります。（使用する場合は必ず除雪を行ってください。）	 使用環境
●器具の取り付けには方向性があります。（壁面取付専用）本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。指定以外の取り付けを行うと絶縁不良、感電、部品の焼損の原因となります。 ●人がぶら下がったり、引張ったり、押したりするような場所には取付けしないでください。 ●十分な強度のある壁にしっかりと固定してください。	 取り付け

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

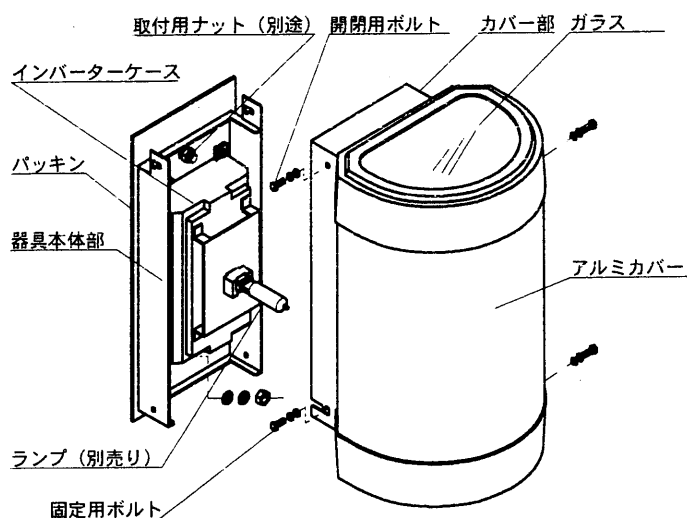
■お客様へ

使用上のご注意

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。 ●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2kV～6kVの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により墜落事故、感電の原因となります。	●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W) 数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。 ●ランプ交換等によりカバー、ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますとカバー、ランプの落下の感電の原因となります。
●点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。	 ランプ交換
注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。	
●器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布をよく絞って拭いてください。 ●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷つけたり、腐食の原因となります。 ●器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。	 接触禁止
●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが8～10年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。） ●ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。 ●無負荷状態およびランプ不点の状態での放置はおやめください。電波障害などが生じる原因となります。 ●落雷等の瞬時停電などの際はパルス自動停止機能が復帰しないことがあります。その際は一旦、電源を再投入してください。 ●器具上に枯葉、ゴミ、虫の死骸などが溜まらないよう清掃してください。器具の破損、火災の原因となります。	 使用環境

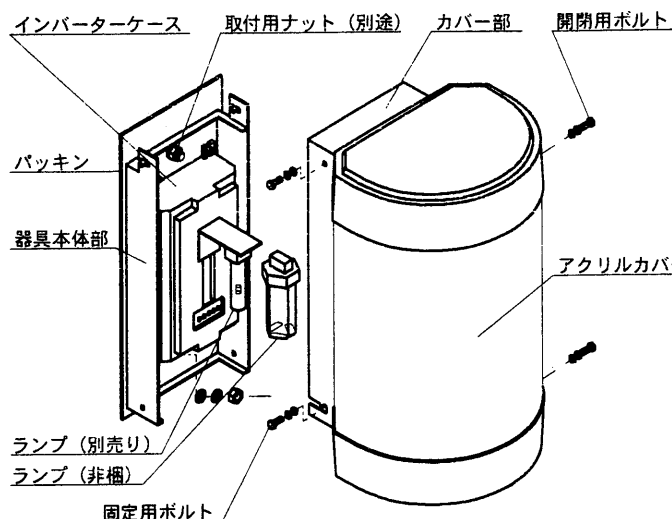
■各部のなまえ

上・下方向配光



BH-07010 (K) - PM
BH-07010 (W) - PM

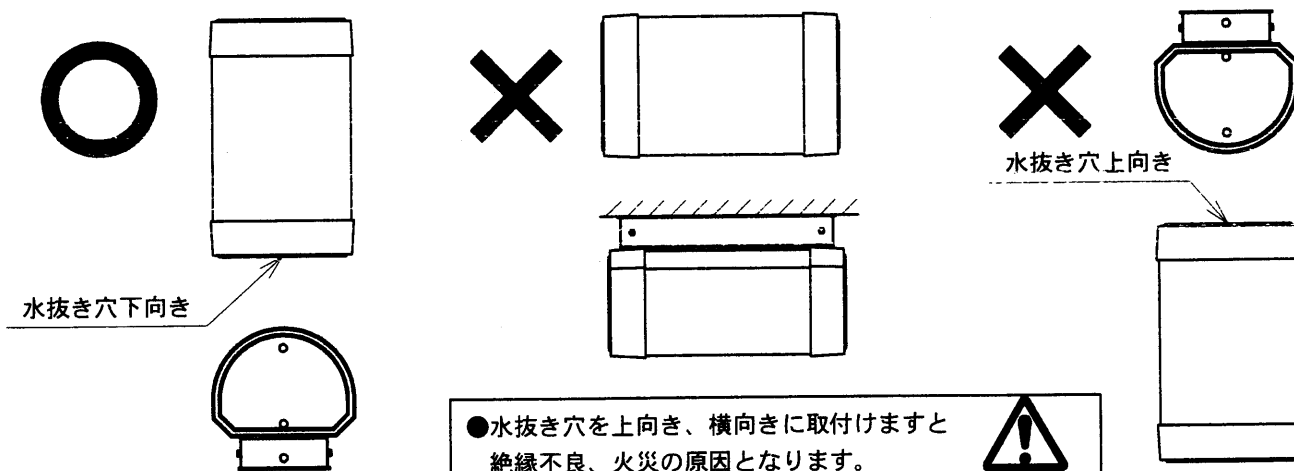
前方向配光



BH-07020 (K) - PM, BH-07020 (W) - PM
FUB-57020 (K) - PM, FUB-57020 (W) - PM
FUB-42020 (K) - PM9, FUB-42020 (W) - PM9

■器具の取付方向

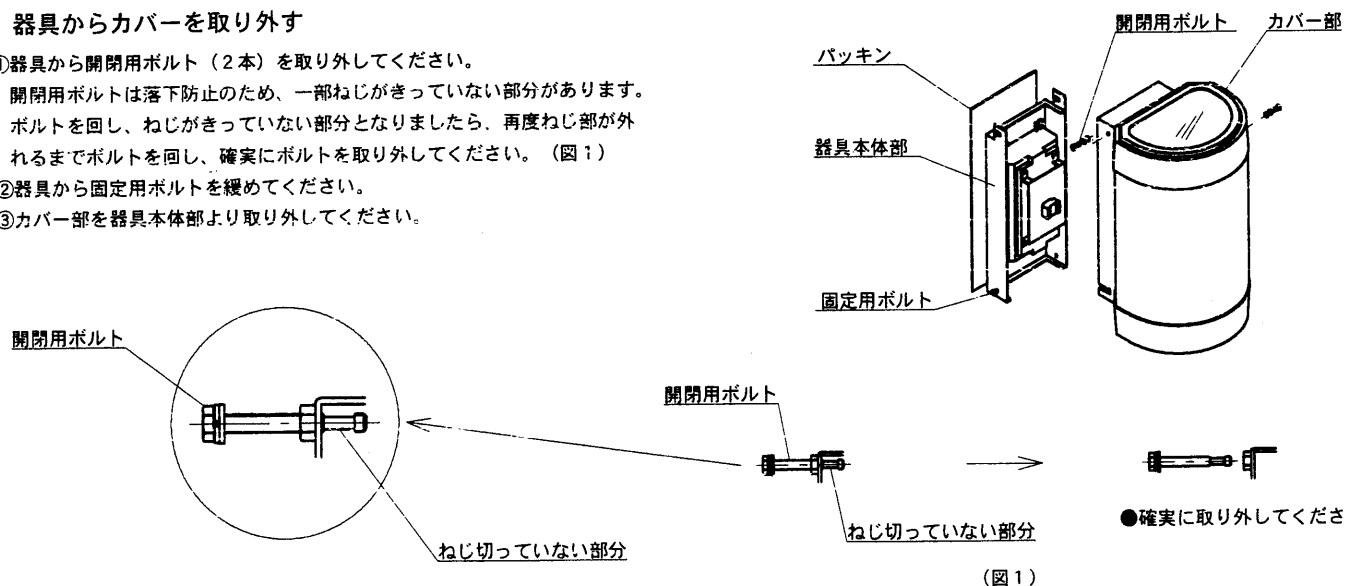
この器具の取付けは必ず水抜き穴を下向きに取付けてください。
上向き、横向きには取付けないでください。



■器具の取り付けかた

1. 器具からカバーを取り外す

- ①器具から開閉用ボルト (2本) を取り外してください。
開閉用ボルトは落下防止のため、一部ねじがきいていない部分があります。
ボルトを回し、ねじがきいていない部分となりましたら、再度ねじ部が外れるまでボルトを回し、確実にボルトを取り外してください。(図1)
- ②器具から固定用ボルトを緩めてください。
- ③カバー部を器具本体部より取り外してください。



2. 器具本体部を取り付ける

- ①壁面に取付けピッチを参照にM10ボルト（別途）を設置してください。（図2）
- ②壁面のボルトにバックインと器具本体部を取付けてください。
器具本体部の取付け方向は、水抜き穴が下となるように取付けてください。（図3）
- 器具本体の取付けは、首の長いBOXレンチ等で取付けてください。
- ③取り付けが完了しましたら、バックインの全周をコーキングして防水処理をしてください。（図3）

- 取付けに不備がありますと器具落下の原因となります。
- 器具重量に十分耐えるように取付け面の確保をしてください。
- 防水処理をおこなわないと器具に水が浸入し、絶縁不良になります。



3. 電源リード線の結線

- ①電源線と器具の口出し線（黒・白）を結線してください。（図4）

- 結線部は自己融着テープを用いて絶縁処理を行ってください。
- 電源線は600Vビニール絶縁電線と同等以上の電源線を使用してください。
- 絶縁処理を怠ると絶縁不良や感電の原因となります。



- ②アース線は口出し線（緑線）に接続してください。（図4）

- 電気設備技術基準によりD種接地工事をおこなってください。



- ③電源線を電源線止めで固定してください。

4. カバー部の取付け

- ①カバー部の切り欠き穴を器具本体部の固定用ボルトに合わせて、カバー部をかぶせてください。（図5）
- ②開閉用ボルトをカバー部上部の穴位置に合わせて、締め付けてください。
開閉用ボルトは落下防止のため、ねじの一部がねじ切っていない部分があります。
ボルトを回し、一旦ねじ切っていない部分となりましたら、再度ねじ部を締め付け、確実にボルトを取付けてください。（図6）

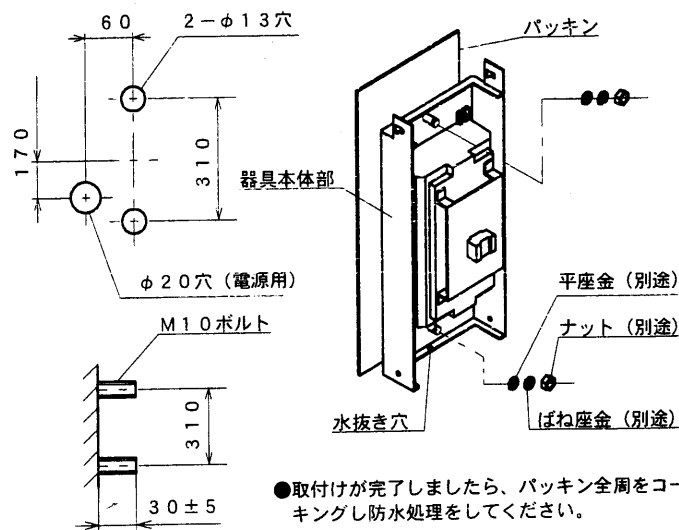
5. ランプの取付け

- ①カバー部を上を持ち上げ手前に引きながら開いてください。（図7）（図8）（図9）
- ②本体右端にあるストッパーを外し、ストッパーをカバー部内側のストッパー台にはめてください。（図10）（図11）
- ③ランプをソケットに取付けてください。
ランプは器具に適合した物を必ずご使用ください。

6. 取付け完了

- ①ランプを取付け終わりましたら、ストッパーを外し器具本体部に収納してください。
- ②カバー部を器具本体部に合わせて閉じてください。
- ③器具を確実に押し込み、固定ボルトを締め付けてください。
- アクリルカバーに直接力をかけないでください。

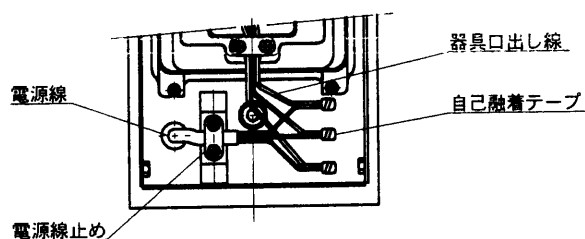
- 取付けに不備がありますと器具落下の原因となります。
- カバー部の締め付けが不完全ですと器具に水が浸入し、絶縁不良になります。



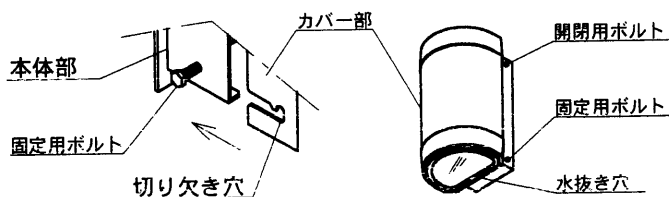
(図2)

- 取付けが完了しましたら、バックイン全周をコーキングし防水処理をしてください。

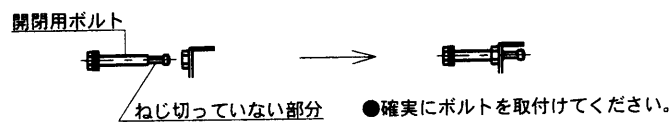
(図3)



(図4)

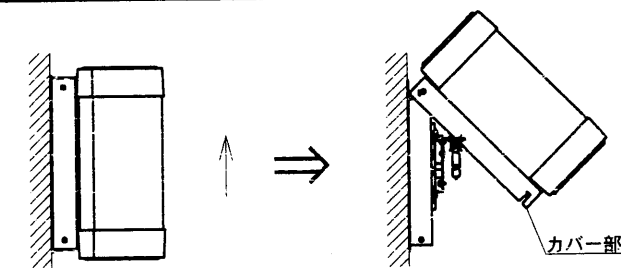


(図5)

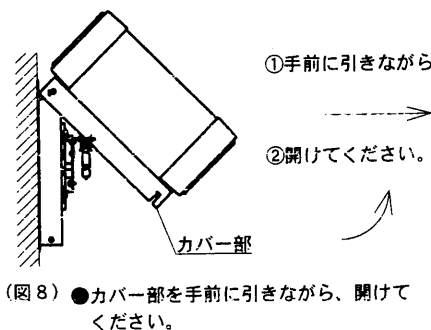


(図6)

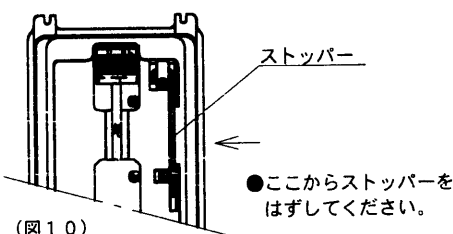
- 確実にボルトを取付けてください。



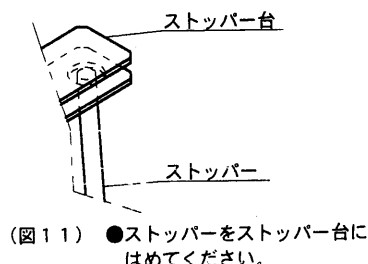
(図7) ●切り欠き穴をこえるまで上に持ち上げてください。



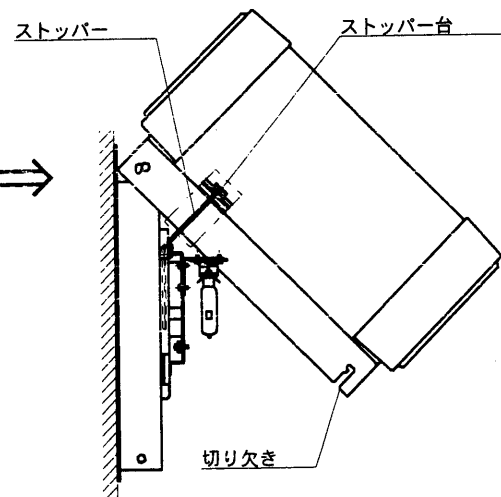
(図8) ●カバー部を手前に引きながら、開けてください。



(図10)



(図11) ●ストッパーをストッパー台にはめてください。



- カバー部を開けて、ストッパーをストッパー台にはめてください。

(図9)

■ランプの交換方法

●切り欠き穴をこえるまで上に持ち上げてください。
(図12)

●ここからストッパーをはずしてください。
●ストッパーをストッパー台にはめてください。
(図13)

●FHT蛍光灯ランプの交換方法

ランプを差し込んでください。

「カチッ」と音のするまで回転させ取付けてください。
(回転角度約15度)

1. 固定用ボルト、開閉用ボルトを緩めてください。
 2. カバー部を上を持ち上げ切り欠き穴をかわしたところで手前に引ながら開けてください。(図12)
 3. ストッパーをはずし、ストッパー台にはめてください。(図13)
 4. ランプをソケットに取付けてください。
 ランプは器具に適合した物を必ずご使用ください。
 5. ストッパーをはずし、カバー部を切り欠き穴に合わせて閉めてください。
 6. 器具をしっかりと押し込み、固定用ボルトと開閉ボルトをしっかりと締め付けてください。

⚠ 安全に関するご注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検をしてください。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

■施工上のご注意

- ご使用中にガラス内面が白く曇る場合があります。シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので柔らかい布等で拭いてください。
- 昼夜の温度差などによりガラス内面に結露を生じる場合がありますが、異常ではありません。点灯すれば解消しますので予めご了承願います。

■保守・点検のために

(施工記録) ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器具品番	
取付年月日	
保守作業上の注記	

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター



0120-66-1048

受付時間: 365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-861-6485 (通話料: 有料)

FAX 0570-000-661 (通信料: 有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供することがあります。

東芝ライテック株式会社 施設・屋外事業部 〒237-8510 神奈川県横浜須賀野市船越町1-201-1

TEL (046) 862-2097
FAX (046) 861-8796

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(009164) C